

# Ideas for Using the Cards



カードには**43種類**の職業が描かれています

PDFだけでなく、PowerPointで画像も用意してありますので、教たい職業を選んで使用することができます

## Dream Share: Find Your Career Match 同じ夢を持つ人を探そう

24人の生徒がいる場合、12種類の職業を選び、それぞれ2枚ずつのカードを作ります。カードをシャッフルして、生徒に配ります。カードには将来なりたい職業が描かれています。

例えば、ある生徒が「pilot」のカードを持っているとします。

A: What do you want to be?

B: I want to be a pilot. What do you want to be?

A: I want to be a pilot.

将来なりたい仕事と同じ人を見つけたら成功。

## Quick Match Karuta かるた

各グループ4~5人。

10種類以上の職業カードを各グループに用意。(例: 4グループなら4セット)

各グループに職業カードを配布し、カードを机にランダムに並べます。

### 簡単バージョン:

教師が職業名(例: carpenter)を読み上げます。

学生たちはその職業カードを見つけてタッチします。

### 難しいバージョン:

教師が職業の説明をします。

例: 「I work with wood. I use a saw and a hammer. I make houses.」

学生たちはその説明に合った職業カードを見つけてタッチします。

最後に最も多くのカードを取った人が勝ちます。

## Job Mystery 自分の仕事は何か当てるゲーム

各生徒の背中に職業のイラストを貼ります（自分では見えないように）。ペアになり、自分の仕事を相手に説明してもらいます。

例: 「You like animals. You work in a zoo.」 → 「zookeeper」と答える。  
答えがわかったら、教師のところへ行き、新しいカードを背中に貼ってもらいます。

## Lively Job Actions for the Class ジェスチャーゲーム（クラスかグループ）

絵カードを用意し、各生徒に配布します。

各生徒がカードを引き、イラストに描かれているものをジェスチャーで表現します。

他の生徒がそのジェスチャーを見て、何のイラストかを当てます。正解した生徒がポイントを獲得します。

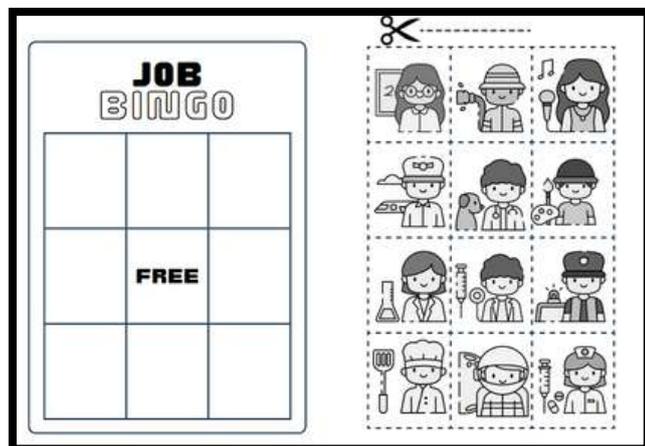
## Picture Card Bingo ビンゴ（ワークシートがあります）

生徒にワークシートを配布します。

生徒は右側のイラストから8つを切り取り、左側のビンゴ枠に貼ります。

教師が単語を読み上げたり、職業を説明します。

その職業が生徒のワークシートにあれば、生徒は鉛筆でマークします。



## Picture Card Storytelling ストーリーテリング（難しい）

絵カードを用意し、生徒に配布します。

各生徒がランダムに絵カードを引きます。

引いたカードのイラストを元に、生徒が短いストーリーを作ります。

生徒たちが順番にストーリーを発表し、他の生徒がそのストーリーの続きを考えます。

最も創造的なストーリーを作った生徒が勝ちです。